

第 22 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2022・3・14

出席者 会長 ○金子 副会長・理事長代理 ×河野
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ×堀川 ○竹村
競技 ○堀尾 ×鈴木（良）
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾
指導員 ○鈴木（聖）○水野 ○石塚 ×小島 ○内木場 ○安部 ○齋藤 ○岡部

普及委員会/竹村副委員長・2022 年度指導員・競技委員会/鈴木（良）委員も出席とする。（運営規定第 2 条③適用）
鈴木（良）委員・小島指導員は都合により欠席

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

1) 第 19 回理事会残案件

Q1→市民総合体育館での大会等ガイドラインについて

①このガイドラインの「3 館内について」「5 体育室について」などはその他大会で市民水泳記録会にも適用されるのでしょうか？

参加者の氏名、連絡先の名簿提出、室内履き必要、床に座らない、終了時の清掃・消毒、備品の消毒など大変運営条件が厳しくなります。

②プールでの大会を想定したものは作成されていますでしょうか？

A1→確認中

Q2→令和 4 年度小平市民総合体育館年間利用計画に「短期教室は 2 か月以内のものは免除です」と記載があるが、2 か月の単位は連続ではありませんね？

A2→確認中

✓ シェアスポーツ振興事業、ジュニア育成地域推進事業における指導者等への謝礼金に係る所得税の徴収及び納付について

・従来から、東京者 5 体育協会の指導により、本件については「源泉徴収」し、納税することが求められており、当体育協会としても、来年度(令和 4 年度)実施の事業から「源泉徴収」を行い、納税をすることになりました。

・これに伴う事務手続きが、実施する各団体の担当者の負担増になるため、それをできるだけ軽減する方策として、下記の方法を取ることにいたしました。(このことは、1 月 13 日に開催された第 5 回常任理事会・理事会にて承認されております。)

〈結論〉各団体の判断で、下記のいずれかを選択して頂きます。

ア. 体育協会が示す「一律単価」(概ね 3 種類)を使用する。・・・税額が切りの良い額(5 円単位程度)になる。

イ. 各団体が定めている任意の金額を使用する。・・・税額が 1 円単位になる。

* この件についての詳細については、下記の「第 2 回ジュニア・シェア事業連絡会」の席上でご説明いたします。

Q3→各加盟団体事業への税負担の回答を頂きたい。

書面開催と言うのであれば再三、水協が指摘している現在、水協のみが負担している報償費の税負担を加盟団体へ展開について回答が頂けていないのであれば、書面にて質問なり理事会へ報告ではないか。本件は必ず回答を頂きたい。

A3→4 月 14 日(木) 第 1 回代表委員会で説明予定

2) 3 月 9 日(水)「第 41 回小平グリーンロード歩こう会」派遣役員名簿を体育協会に報告

・派遣者 安部友理委員

2. 東京都水泳協会関係

- 1) 臨時評議員会 3月17日(木)開催予定。

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 2022年度4月5月6月教室応募状況(募集締切時点)

【成人シルバー】

火曜午前⇒13人 火曜午後⇒14人 火曜夜間⇒13人
水曜午前⇒11人 水曜午後⇒12人 水曜夜間⇒13人
木曜午前⇒14人 木曜シルバー⇒14人
金曜午前⇒9人 金曜シルバー⇒14人 金曜夜間⇒13人

【ジュニア】

火曜Ⅰ⇒13人 火曜Ⅱ⇒17人
水曜Ⅰ⇒16人 水曜Ⅱ⇒18人
木曜Ⅰ⇒13人 木曜Ⅱ⇒18人
金曜Ⅰ⇒18人 金曜Ⅱ⇒23人

- 2) 水協HP更新

トップページの固定メッセージを9月10月11月教室募集開始案内に変更。

【今後のブログ掲載者】

4月→大芝智子教室会員(正会員) 5月→小柴常雄正会員

- 3) 2月ゆうちょ銀行口座会計報告 2月末残高:195,840円

→管理台帳回覧にて確認を行った。

- 4) 2021年度2か月教室不参加者への返金

対象:104名 返金額:230,000円 振込手数料:13,275円

以下2名は別処理

- ① No67 木曜シルバー/粕谷茂里 教室会費は振込の為、現金にて返金
- ② No95 水曜ジュニアⅡ/溝廣桜太 教室会費振替口座が不明の為、ご連絡差し上げ、お世話になったので寄付したいとの事で返金不要で退会との事。

→管理台帳を回覧にて確認を行った。

- 5) 積立金30万を本会計へ入金

市民まつり実行・会議管理部門

- 1) 3月10(木)19時15分～ 部門会議開催 体育館第2会議室

・2022年度総会案内発送作業

金子会長、清水運営本部長、瀬戸口委員、石塚委員、水野委員、若林

3月10(水)時点 正会員数 78名

総会案内発送数 65名 理事、会議管理部門関係 13名

→三役・理事(堀川理事除く)へ案内は発送していませんが2022年度正会員会費の振込をお願いします。

2022年度総会案内、総会案内回答、返信用封筒、水協だより「スイスイ」、会費領収書(一部)

- 2) 理事会会議室会場の確保

・5月12日、26日、6月9日、23日、7月14日まで、体育館第2会議室を確保しました。

5. 広報委員会

- 1) 水協クイズNo.9

3月8日(火) 3F通路に当選者ポスター掲示しました。

6. 普及委員会

- 1) 指導員全体会議 3月25日(金)午後7時15分～
議題 2022年度3か月教室について 他

7. 競技委員会

- 1) 2021年度第2回競技委員会の開催
 - ① 開催日：2022年3月13日(日)13:00～15:20
 - ② 場所：福社会館第3集会室
 - ③ 議題：
 - ・2022年度競技委員会の体制：副委員長の選出、委員の役割
 - ・記録会・市民大会 NET 申込み、参加費徴収についての検討
 - ・その他
 - ④ 決定事項、検討事項、意見など
 - ：・副委員長は安部会計委員が兼務する。
 - ・記録会・市民大会の NET 申込み、参加費徴収については継続検討。
NET 社会になっているので競技委員会として引き続き検討する。ただし参加者からお金をいただくので間違い(ミス)はあってはならない。
NET での申込み(Mface)と参加費徴収を分けて考えることも必要である。
 - ・3年間記録会、市民大会が中止になり、競技運営のポジションごとのキーマンが委員会から退かれているので競技運営の準備、設備等の操作を確認するために体育館プールを借りての模擬記録会を実施するのが良いと思われる。そのために2022年度体育館プールを数時間、半日でも借用できないか。

Q→2022年度事業計画及び予算計上するまでの提案か？

A→具体的には決まっていないので今後検討する。

前回の理事会で提案のあった東部公園プール借用については金子会長が文化スポーツ課へ水泳普及でなにか事業を行いたいと打診した。

- ・2021年度水協の正会員(委員会委員)が多く退かれています。水協のあるべき姿の議論はあるが足もとの歯止めをどのようにかけるのか理事会として検討してはどうか。指導員の後継者を育てるために養成教室を復活させるのが良いのではないか。

2) 第38回小平市民水泳記録会中止の周知について

- ・3/7市役所、体育協会(金子会長)、3/10ホームページ掲載(堀尾)、3/11体育館プール横掲示(堀尾)
- ・記録会中止に伴い4/21～24参加者受付の会議室、6/4前日準備の会議室、6/5プール・体育室を使用しないことを2022年度体育施設利用計画の変更として3/11体育館へ届けた。

8. 都育成事業特別委員会

- 1) ジュニア初心者教室3月20日市報掲載
- 2) 3月22日火曜 委員会開催予定 体育館第1会議室

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

- 1) 3月19・20日(土・日)東京都水泳協会マスターズ大会2022(25m) 開催
小柴、相川・寺崎・伴・金子エントリー

11. その他報告事項

- 1) 3月9日(水)「小平市市民憲章推進運動実践者の推薦について」該当なしで、小平市地域振興部スポーツ課へ報告する。
- 3) 宇治野洋子正会員、遠藤正吉正会員 今年度末で退会申し出あり。
- 4) 温水プールメンテナンスの為、閉鎖
3月27日(日)～4月4日(月)

5) 2021 年度第 3 回公認水泳コーチ 1・2、基礎水泳指導員資格更新研修会に参加について

・3月6日(日) 11時50分～16時40分 竹村、若林が参加

会場 城北中・高等学校

内容 競泳規則について

AS 競技のコーチング

心肺蘇生法

(公財) 東京都水泳協会 競技委員長 佐藤 和人

リオデジャネイロオリンピック チーム銅メダル デュエット銅メダル

(公財) 東京都水泳協会 アスリート委員 三井 利沙子委員

リオデジャネイロオリンピックをもとに説明

合宿 年間 270 日、12 時間/1 日の練習、選手の大型化、スピード感、表現力

(公財) 東京都水泳協会 指導委員長 篠原 昇一

心肺蘇生の手順 ガイドライン 2020 ガイドラインの変遷に注意

ペットボトルと T シャツを利用した心配素瀬法

B：協議事項

1. 小平市体育協会関係

1) 体育協会主催役員派遣の承認願います。

- ・2022 年 4 月 17 日 (日) グリーンロード歩こう会 普及→安部友理 (体協へ報告済み)
- ・2022 年 7 月 2 日 (土) ジュニア育成研修会 広報→齋藤麗子 副委員長
- ・2022 年 10 月 9 日 (日) 市民スポーツまつり 競技→堀尾 昭 委員長
- ・2022 年 10 月 16 日 (日) 市民まつりパレード 運営本部→小宮一朗 協力員
- ・2022 年 11 月 5 日 (土) 第 1 回体協一日研修会 普及→金子忠司 会長
- ・2022 年 11 月 13 日 (日) 小平～多摩湖歩け歩け会 広報→岡部泰子 委員
- ・2023 年 1 月 8 日 (日) 新春歩け歩けのつどい 競技→堀尾 昭 委員長
- ・2023 年 1 月 13 日 (金) 新年賀詞交換会 金子会長、若林 部門長
- ・2023 年 3 月 4 日 (土) 第 2 回体協一日研修会 普及→金子忠司 会長

⇒承認

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) 2021 年度内部監査日程について

⇒4月5日(火)～7日(木)で金子会長が調整中

2) 2022 年度予算案内部決定

収入予想：6,248,000 円 支出予想：511,819 円 差額：1,136,181 円

※支出に記録会・市民水泳競技大会中止に伴う新事業として 300,000 円含む 費目：負担金(事業)

⇒以下を修正して承認

①収入の部 大会参加費説明で入会金を追加

②支出の部 記録会・市民大会中に伴う新事業として負担金(事業)へ 30 万計上

③普及委員会 タイム測定報償費は 3 か月教室時に 1 回で報償費は 3500 円/回

ビート板購入は 3000 円×20 枚

④運営本部(普及部分) 教室会員入会金 1,500 円×100 人で計上

ジュニアサポート 4月-6月教室 3回/各教室

9月-11月教室 1回/各教室

1月-3月教室 1回/各教室

5) 4月5月6月教室開催に伴う事前準備

①プール利用申請及びプール料金支払い

⇒申請 3月16日(水) 担当：金子会長 支払い：3月29日(火) 担当：清水運営本部長

※本件は運営本部より委員長代理及び副委員長へプール料金確認を依頼している。

早急に確認して運営本部長へ返信を行う。

②教室会員への保険加入 ⇒担当：金子会長

③指導員への損害賠償保険加入 ⇒担当：清水運営本部長

④指導員用プールマスク購入

⇒対象は若林指導員・内木場指導員の2名であるが、若林指導員は2022年度ワンポイント指導担当の為、行政側から支給される。2021年度指導員からは破損等で追加支給が無かったため内木場指導員のみ購入対象とする。なお、送料無料の範囲内で購入枚数は決定させて頂く。担当：清水運営本部長

⑤プール用マスク購入

⇒2022年度用として購入が必要であるが、4月5日（火）から教室開催の為、今年度予算で購入とする。

4) 教室運営について（出席の指導員などから意見要望をお聞きしたい）第19回理事会からの継続案件 出席して頂いた指導員から以下の意見要望を頂いた。

- ①指導員同士仲良く活動したい。同じ報償費で委員会活動に協力的な指導員と、非協力的や外部指導員では不公平感を感じる。教室は長く続けたいが教室を終焉する事も視野に入れても良いのではないかと。
- ②内部からの指導員確保や夜間教室などの教室会員から指導員を養成したらどうか。
- ③成人シルバー教室では1人指導員の為、泳力差があると指導を考えてします。泳力別に募集は出来ないか。
- ④成人シルバー指導は不安と事故が無いよう心掛けている。
泳力差がある教室指導は難しいが教室会員で泳力があって指導員資格まで取得希望しない方をアシスタントとして採用も良いと思う。
教室会員の少ない教室は集約し、泳力などの特化した教室開催も良いと思う。
- ⑤ジュニア教室は需要があるが少子化が進み10年くらいかなと考えいる。
アシスタントでも補助を入れるのは良いと思う。
- ⑥泳力差があっても基本は泳げない人に合わせて指導は工夫している。
- ⑦教室を続けたい。たくさんのアイデアを出し合い、どうしたら出来るか議論をしたい。
- ⑧保護者側からは、ジュニアは安い会費である。
- ⑨担当教室の会員へ直接お電話を差し上げて今回の教室案内を行った。
成人シルバーは教室会員が少ないので指導員と教室会員との関係が大切である。
- ⑩指導員は養成する必要がある。金曜夜間教室を築き上げたので、金曜夜間教室参加者から養成したい。

市民まつり実行・会議管理部門

1) 第17回理事会で説明頂いた各委員会からの2022年度予算案継続案件 ⇒継続審議 継続審議

- ・今後、欠席への議案書送付は行わず、水協HPへの公開で良いか再度検討をさせて頂きたい。
前回理事会で、協議事項となったため
- ・欠席者で議案書の手渡し可能な方は、コロナ感染防止に留意し、手渡しでも可能にしたい。

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会 ⇒継続審議

1) 2022年度 普及委員長 ・ 会計担当の人選については、指導員全体会議にて選出したい。

2) 2021年度11.12月教室及び2.3月教室参加者で、教室会員になりたい方への対応について、2月に待機ジュニアへの対応したように、「教室入会時には教室会員になります。」のような対応をし、積極的に会員の確保に努めたい。本件については、4.5.6月3か月教室の成人シルバー参加者に対しても同様、検討したい。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会

1) 第16回理事会残案件 ⇒継続審議

① 第12回理事会残案件 スタッフブログへの対応についての提案

2021年9月以降のスタッフブログについて（第11回理事会より継続案件）

2022年2月担当の都育成事業特別委員会担当者よりSDカードを郵送する時に担当不可の連絡があった。

都育成事業内で担当者を決めて次回理事会にて報告と第11回理事会で決まった。

【第11回理事会決定事項】

スタッフブログは、各担当委員会の輪番制や、教室会員へ展開する為に、教室に入る指導員には担当するなど、理事会でルールを決めている事である。

ルールを変えるのであるのであれば提案をして頂きたい。

- 2) ジュニア初心者 A教室・B教室及び シニア初心者水泳教室の日程について、3月24日体協締め切りのため、委員会に一任。 ⇒承認

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

- 1) 水協ポロシャツなどの取扱い ⇒継続審議

11. その他協議事項

- 1) 第16回理事会残案件 ⇒継続審議

1. 指導員確保について（第11回理事会残案件）

【第11回理事会決定事項及び意見要望】

意見要望を収集し以下の①②がハードルを高くしている原因である。

今後は①②とも必要条件としない。詳細は継続審議とする。

- ①指導員資格 ②正会員

3. 2021年度理事会には以下日程で指導員へ出席要請を行うので、普及委員会からのお聞きしたいテーマは事前にお知らせする。

※次回以降の理事会は以下で出席要請となっている。

普及委員会からお聞きしたいテーマを配信して頂きたい。

※競技委員会/権田委員からの回答を頂いていない。

4. 河野副会長提案について

第11回理事会から「指導員の確保」をテーマとして継続審議している。正会員の年齢構成から短期・中期・長期で協会・教室運営のあるべき姿を明確にする必要がある。

短期⇒協会：現在の委員、協力員で運営出来る体制の維持

教室：現在の指導員で運営出来る体制、方法を構築する

教室会員数（1レーン、1教室）、指導員体制、庶務員の有無等

中期⇒協会：委員会を超えた協力体制の確立

正会員を増やす仕組みを考える、何故正会員が増えないのか？原因を考えて対策をする

教室：外部指導員を誘致する方法を確立する、どこに働きかけるのか？

外部指導員の評価法、定着してもらうには何が必要か？

長期⇒協会：効率的な運営方法の構築、少人数での事業運営（記録会、市民大会）

教室：効率的な運営方法の構築

IT化を100%にする、ネット、メールでの事務処理が必要

※短期である正会員になって頂く短期目標について具体的な展開が必要の為、協議頂きたい。

正会員になって頂く事を最優先にし、教室会員が正会員になるメリットを明確にする。

- ①入会優先 ②会費の割引 ③個人への情報提供

【清水運営本部長からの提案事項】

提案は賛成ですが、今回の2月3月欠員募集の事務処理をして、提案を展開するには以下は必須と感じます。

①顧客番号 ⇒ 検索がしやすくなる。

②教室会費など振替口座登録 ⇒ 教室会員が振込にいかなくても処理できる。

③メールアドレスの登録 ⇒ 連絡手段の迅速化と効率化

- 2) 2022年度水泳ワンポイントレッスン事業について ⇒承認

指導員 月曜 大野、小島裕、水野

土曜 安部、若林、金子

3月15日(火)午後7時05分～体育館第1会議室で、体協主催のワンポ会議を開催する。